

大型連休における防疫対策の強化について

- ・ ゴールデンウィークを迎えるに当たって、国内外ともに人・モノの動きが活発になってきています。
- ・ 東アジア地域においては、口蹄疫の発生が継続して確認され、侵入リスクは依然として高い状態にあります。
- ・ 口蹄疫等の発生国への渡航はなるべく自粛し、渡航する場合は下記の点を必ず守ってください。

渡航に当たって……

畜産関連施設に立ち入らないこと



動物との不用意な接触を避けること



肉製品等を持ち帰らないこと



帰国の際は、動物検疫所カウンターに立ち寄り、家畜防疫官の指導を受けること

帰国した後は……

- ・ 帰国後1週間、衛生管理区域への立ち入りを自粛し、立ち入る場合は、洗髪・入浴・更衣等適切な処置を講じる
- ・ 海外で使用した衣服および靴を衛生管理区域へ原則持ち込まない。持ち込む場合は洗浄、消毒などを徹底



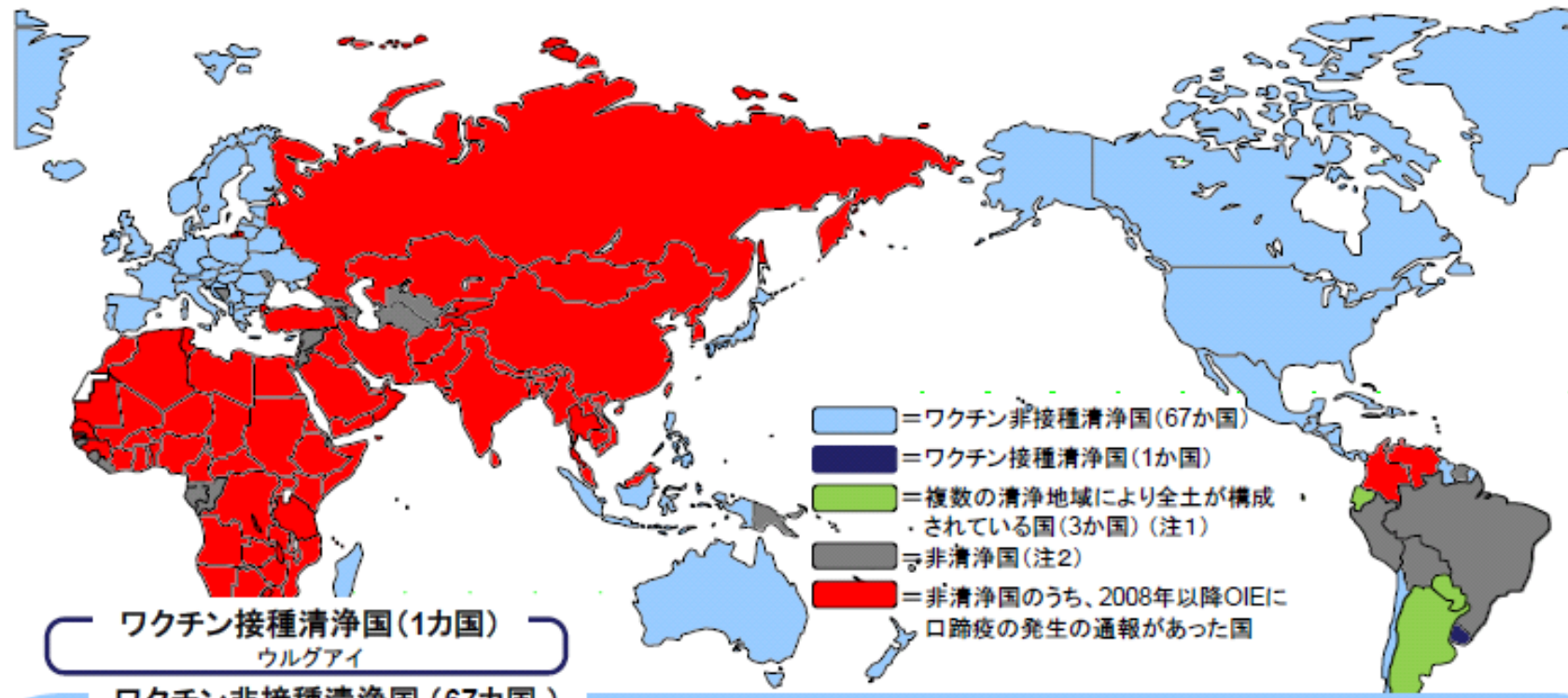
以下のホームページ等にも詳細情報が掲載されています

- ・ 農林水産省ホームページ「空海港における水際検疫の強化について」
http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/quarantine_beefup.html
- ・ 動物検疫所ホームページ「家畜の伝染性疾病の侵入を防止するために～海外へ旅行される方へのご願い～」
<http://www.maff.go.jp/aqs/topix/mizugiwa.html>
- ・ 政府公報インターネットテレビ「動物検疫・植物検疫～海外からの持ち込みに注意～」
<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg9589.html>

京都府中丹家畜保健衛生所 福知山市字半田371-2
TEL 0773-25-1860 FAX 0773-25-1861
(休日・夜間は転送されます)

世界における口蹄疫の発生状況

2016年1月19日現在



ワクチン接種清浄国(1カ国)
ウルグアイ

ワクチン非接種清浄国(67カ国)

～ヨーロッパ(39カ国)～				～アジア(5カ国)～	～オセアニア(4カ国)～	～南北アメリカ(15カ国)～
アルバニア	チェコ	ハンガリー	オランダ	日本	オーストラリア	カナダ
オーストリア	デンマーク	アイスランド	ノルウェー	インドネシア	ニュージーランド	チリ
ベラルーシ	エストニア	アイルランド	ポーランド	シンガポール	ニュージーランド	コスタリカ
ベルギー	フィンランド	イタリア	ポルトガル	ブルネイ	パナマ	キューバ
クロアチア	マケドニア	ラトビア	ルーマニア	フィリピン	バヌアツ	エルサルバドル
キプロス	フランス	リトアニア	スロバキア	～アフリカ(4カ国)～	スワジランド	グアテマラ
英国	ドイツ	ルクセンブルク	スロベニア	マダガスカル	モーリシャス	ガイアナ
サンマリノ共和国	ギリシャ	マルタ	スペイン	レソト王国		ホンジュラス
						ドミニカ共和国
						ハイチ
						メキシコ

注1 国の全土が、ワクチン接種清浄地域又はワクチン非接種清浄地域により構成されている。①アルゼンチン:2つのワクチン非接種清浄地域と1つのワクチン接種清浄地域。
 ②パラグアイ:2つのワクチン接種清浄地域。③エクアドル:1つのワクチン非接種清浄地域と1つのワクチン接種清浄地域。
 注2 非清浄国には、その一部にOIEが公式認定するワクチン非接種清浄地域/ワクチン接種清浄地域を含んでいる国を含む。
 注3 フィリピン:ワクチン非接種清浄国認定 エクアドル:本土がワクチン接種清浄地域、ガラパゴス諸島がワクチン非接種清浄地域にそれぞれ認定 ※ 出典:OIE
 (2015年5月のOIE総会で認定) (清浄国・地域はOIE公式認定)